

2020. 8. 14

No.017号

佐賀県社協ニュース

発行
社会福祉法人
佐賀県社会福祉協議会
佐賀市鬼丸町7番18号

TEL 0952-23-2145
FAX 0952-25-2980

鹿島市社協・太良町社協における災害ボランティア活動の支援を行いました

7月6日(月)から続いた大雨により、県内においても、床上・床下浸水等の被害が発生し、特に被害の大きかった鹿島市と太良町においては、各社会福祉協議会が被害に遭われた地域の住民支援のための災害ボランティア活動を実施されています。▶鹿島市社協では、地域住民で構成された「かしま防災サポーターズクラブ」(事務局:鹿島市社協)のメンバーや事前登録をされた県内在住のボランティアと協力され、また太良町社協では、地域の生活支援の担い手グループである「幸せのまちづくりサポーター」のメンバーや武雄市に拠点を置く「おもやいボランティアセンター」と一緒に、家屋に入り込んだ泥や使えなくなった家財道具の運搬等の支援活動に取り組まれています。また、高齢者世帯や一人暮らしの世帯など、特に支援を必要とされる世帯には、ボランティアによる片付けの支援が完了した後も、社協職員が、困りごとが無いかな声掛けに訪問する等、細やかな対応がなされています。▶本会では、両社協に職員を派遣し、活動に必要な資機材等の提供や運営の支援等を行っています。被災された地域住民の方々に対しましては、お見舞いを申し上げますとともに、一日も早く元の穏やかな生活が取り戻せるよう願っています。(まちづくり課)



(ボランティア活動の様子)

熊本県へ緊急支援物資を届けました



(物資の仕分けの様子)

7月の豪雨により、熊本県南部を中心に大規模な被害が発生したことを受けて、佐賀県社会福祉法人経営者協議会(事務局:佐賀県社協)では、加入法人に対して支援物資の募集を呼び掛けたところ、21の会員法人から支援物資の提供がありました。7月16日(木)には、当協議会の青年会メンバーにて今回の支援物資の受け入れ窓口となっている福祉施設へマイクロバス2台を使用し、無事に届けることができました。窓口の施設には、既に多くの支援物資が届けられていましたが、今回、当協議会からの支援物資も含め、被災者の皆さまの一日も早い生活再建に役立つよう祈念しています。(施設人材課)

佐賀県災害派遣福祉チームが発足しました

7月8日(水)、佐賀県庁にて「佐賀県災害派遣福祉チーム(DCAT)発足式」が開催されました。DCATは、本会に事務局を置く老人福祉施設や身体障害児者施設など5つの施設種別協議会を含む9団体の会員施設職員から構成され、大規模災害発生時に市や町からの要請を受け、県が必要と判断した場合に、避難所及び福祉避難所において、要援護者等(高齢者、障害者、乳幼児等)に対する福祉的支援を行うチームです。5名程度で組織した1チームが、5日間程度で交代し、二次被害の防止や被災地域の自立支援を最大の目的として活動します。▶発足式では、山口祥義知事から各協議会会長へ協定書が手渡され、7月の大雨被害や新型コロナウイルスへの対応等に対する感謝と、今後の活動に向けた連携及び支援について挨拶が行われ、協力団体の代表として県老人福祉施設協議会の門司会長より「県民のため協力して取り組む」と決意が述べられました。また、発足式終了後は、「第1回佐賀県災害福祉支援ネットワーク会議」が開催され、災害発生時の支援の流れ及び今後の研修計画等、派遣に備えての取り組みが確認されました。▶本会では、引き続き施設種別協議会の事務局として県内の施設福祉の推進を支援していくとともに、災害時の支援活動にも協力して取り組んでいきます。(施設人材課)



(発足式の様子)

地域の特性に応じたまちづくりの推進を図る ～「市町社協個別ミーティング」を実施しています～

本会では、7月上旬から、県内全ての市町社協を訪問し、“個別ミーティング”を実施しています。地域における福祉課題の現状やその課題解決のための取り組み、地域共生社会の実現に向けた今後の事業展開等についての市町社協と県社協との情報交換の場として、毎年実施しているものです。▶今年度は特に、現在のコロナ禍での地域福祉活動の状況やそこで見えてきた課題、それに伴う事業実施上の工夫等について、話し合いました。新型コロナウイルス感染拡大の収束の目途が立たない中、これまでの社協活動の中核でもあった“人と人をつなぐ”、“地域に集まる場や機会をつくる”といった取り組みは、未だ思うようにできない状況です。一方、緊急小口資金の特例貸付や食糧支援等、地域住民の方々の生活上の困りごとに関する相談対応件数は急増しています。▶新たな生活様式のもと、社協活動の在り方もこれまで以上に創意工夫が求められることとなるため、本会としても、色々なアイデアや成功事例を提供することで、市町社協における取組みをバックアップできるよう努めていきます。〈まちづくり課〉



個別ミーティングの様子（多久市）

階層別研修「中堅職員研修」を開催しました

福祉人材・研修センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から開催を見合わせていました福祉従事者研修を、7月に入り再開いたしました。▶当センターとしては、再開にあたり、研修に参加される皆様の安心と安全を最優先に考え、“3密”に配慮し、検温、マスク着用の徹底、グループ討議等研修の内容によっては、フェイスシールドをしていただきたくなど、感染予防に向け、最善の注意を払いながら開催しています。▶7月21日（火）開催の「中堅職員研修」では、県内の福祉施設・事業所から18名が参加され、中堅職員に求められる役割として上司を補佐する「フォロアーシップ」や後輩を指導する「ティーチング」の基本などについて、演習を交えながら理解を深めていただきました。▶福祉人材・研修センターでは、今後も福祉サービスの質の向上や福祉・介護人材の確保定着に向け、オンラインでの研修受講やYouTubeによる映像研修など様々な研修機会の提供に努めていきます。〈福祉人材・研修センター（施設人材課内）〉



（研修会の様子）

ご寄贈ありがとうございました

7月16日（木）、第一生命保険株式会社佐賀支社様（会長 宮崎典之様）より、今般の「令和2年7月豪雨災害」に係る支援活動等に対し、飲料の寄贈をいただきました。また、7月29日（水）にはALSOK佐賀株式会社様（代表取締役社長 岩泉 新一様）から、県内の地域福祉活動に対し、消毒液を寄贈いただきました。温かいご支援、本当にありがとうございました。



（左：第一生命保険株式会社 佐賀支社 支社長 宮崎典之 様）



（右：ALSOK 佐賀株式会社 代表取締役社長 岩泉新一 様）

県社協からのお知らせ

◎ ハローワーク出張相談について

福祉人材・研修センターでは、福祉・介護・保育の仕事の就職相談会を県内各ハローワークにて開催しています。（※窓口では感染防止対策を行っています）なお、今月の出張相談日は次のとおりです。

8/11(火) 唐津市、8/20(木) 佐賀市、8/24(月) 鳥栖市、8/25(火) 鹿島市、8/27(木) 武雄市、9/3(木) 伊万里市

◎ 8月の福祉人材・研修センター主催研修について

期日	研修名	会場
26日（水）	福祉事業所のための災害時対応力強化研修	県社会福祉会館
28日（金）	認知症の理解と対応研修【基礎編】	

★今号へのご感想等ございましたら、ホームページ内 [問い合わせ](#) フォームよりお知らせください。